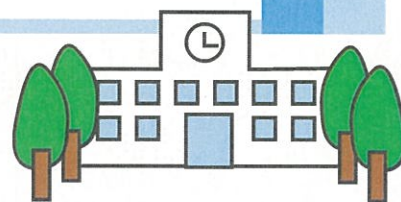


学校の安全対策

校舎の耐震工事 _____ 年（済・予定）



○ 訓練計画

	訓練名	実施日(時期)	訓練で分かったこと・更に訓練の必要なこと
①			
②			
③			
④			
1年を振り返って			

○ 備蓄（学校備蓄一覧）

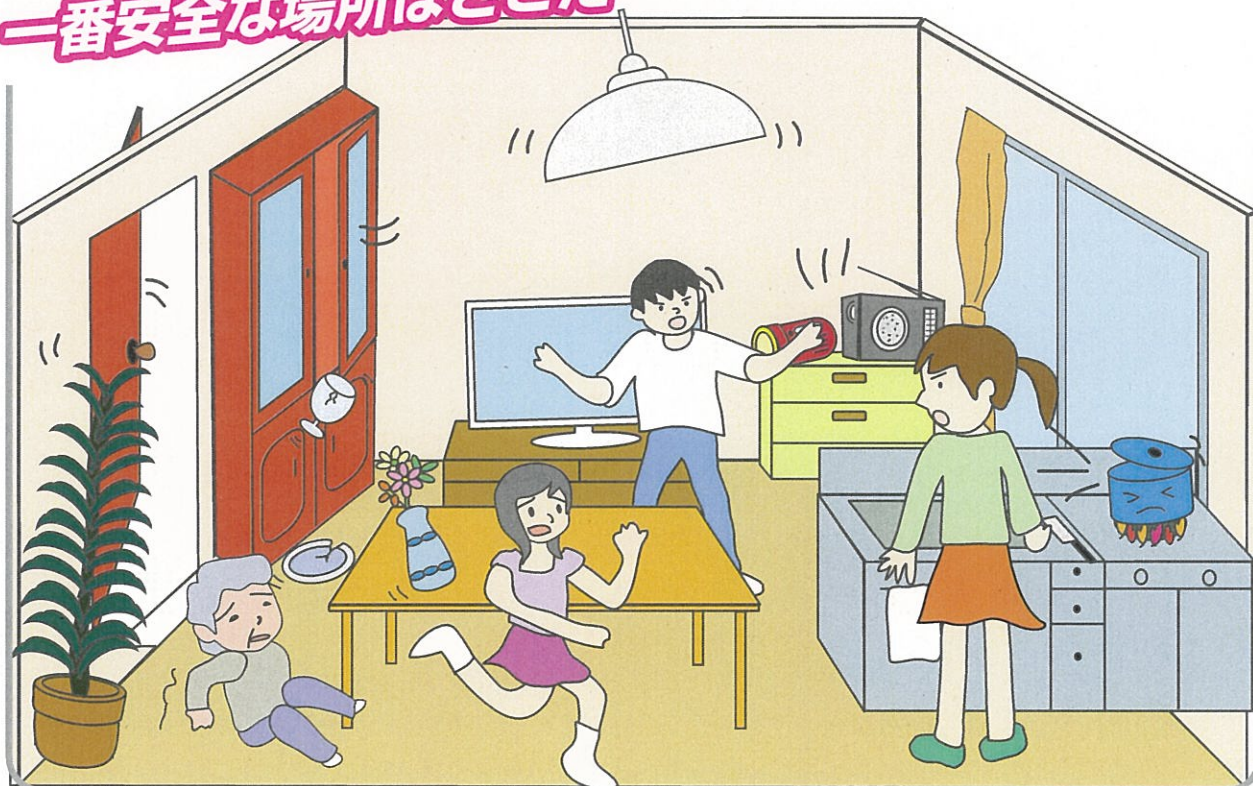


区分	ある学校の例		あなたの学校	
	品名	数量	品名	数量
食糧	飲料水	40箱(480ℓ)		
	缶入りソフトパン	50箱(600食)		
応救	発電機	3台		
	投光機	1台		
	コードリール	4個		
	ブルーシート	10枚		
	一輪車(作業用)	2台		
	バール	2本		
生活必需品	毛布	48箱(480枚)		
	組み立てトイレ	2基		
	トイレトペーパー	6箱(576個)		
	懐中電灯	10個		
	電池	単3:200本		
	携帯ラジオ	10個		
その他	特設公衆電話	3台		

我が家の安全対策

「隠れた危険を探そう」

**安全な位置取り
一番安全な場所はどこだ**



○家のまわりをチェックしよう

- ブロック塀はどうか。
- ガスボンベはどうか。
- 屋根はどうか。
- ベランダはどうか。

○家族の役割分担

- ・ドアを開ける。
- ・ラジオやテレビをつける。
- ・ブレーカーを切る。
- ・非常持ち出し袋を持つ。
- ・火を消す。

○家族の約束事

- ・全員家にいたときの避難場所 _____
- ・家族がバラバラのときの最終避難場所 _____
- ・緊急連絡先 _____

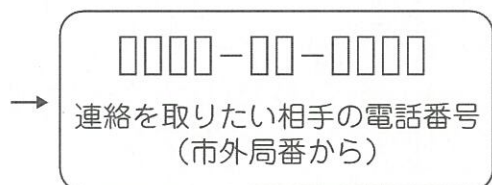
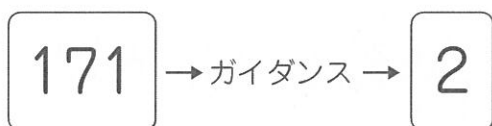


毎月1日は訓練の日 実際に家族でダイヤルしてみよう

災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法

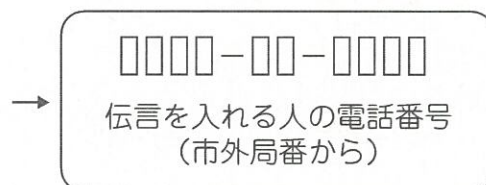
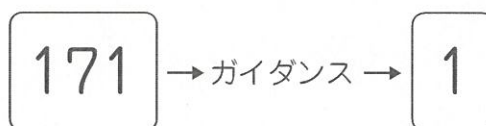
「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作をします。

【伝言を聞くととき】



→ 伝言を聞く (2日間保存)

【伝言を入れるとき】



→ 伝言を入れる (30秒以内)

伝言メモ

私 [] は、今
[] にいます。
連絡先は、 [] です。

緊急地震速報

- ・ 震度5弱以上を予想した場合に発表されます。
- ・ テレビ、ラジオ、携帯電話、受信端末等で聞くことができます。
- ・ 速報から強い揺れがくるまで、数秒から数十秒しかありません。周りの人にも声を掛けながら、あわてず、身の安全を守りましょう。

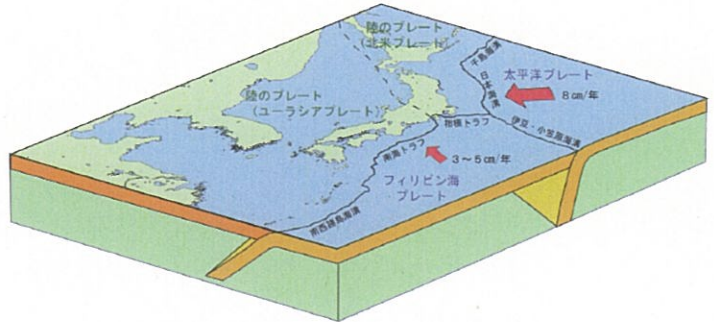


防災学習を振り返って

大地が動く（地震の起こる仕組み）

○ 地震の起こり方

日本で起きる地震には、①海底にあるプレートと呼ばれる板のような岩盤が地球の運動によりひずみ、元に戻ろうとせずれることで起こるもの（海溝型）と、②プレートの移動によって内陸にある岩盤が破壊されて起こるもの（内陸型）があります。



日本周辺の主なプレート（札幌管区気象台）

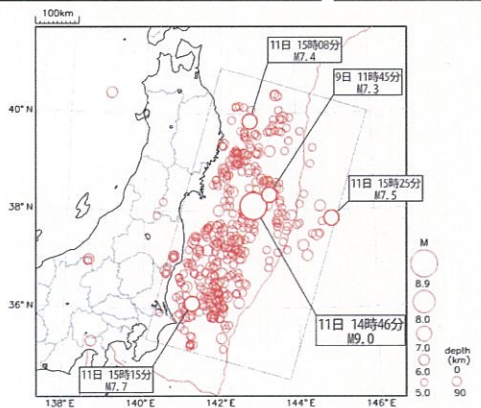
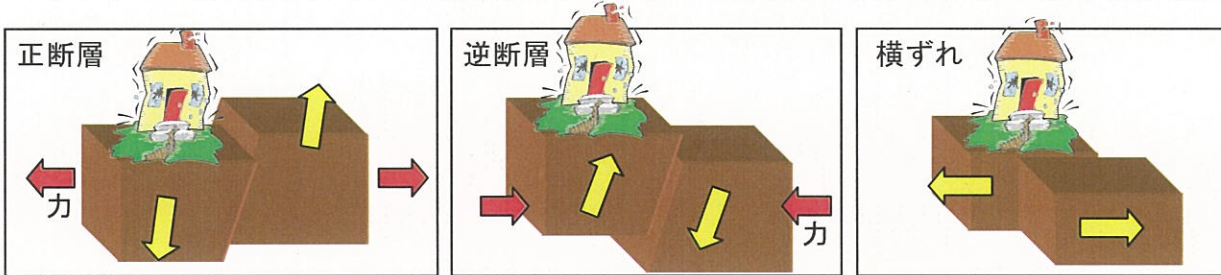
① 海溝型地震と津波の仕組み（東日本大震災など）

（消防庁）

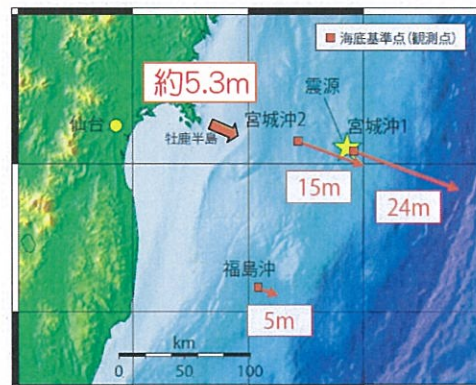
<p>① ユーラシアプレート 海溝 フィリピン海プレート</p>	<p>② ひずみの蓄積</p>	<p>③ 津波の発生 地震の発生 断層の形成</p>
<p>海側のプレートが年数cmの割合で陸側のプレートの方へ移動し、その下へ潜り込む。</p>	<p>陸側のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積する。</p>	<p>ひずみはその限界に達した時、陸側のプレートが跳ね上がり、地震が発生する。その際、津波が発生する場合がある。</p>

② 内陸型地震（阪神・淡路大震災など）

活断層（岩盤が割れてずれた状態）がある場所で起こりやすい。地震の規模は海溝型よりも小さいが、生活している場所の直下で発生すると、大きな災害となる（直下型地震）。



2011年3月に発生した震央分布図（仙台管区気象台）



東日本大震災で動いた距離（海上保安庁海洋情報部）